

パール通信

vol.12
2014.1



p2 イベント報告

- 京都ツアーコンサート・忘年会
- シンガポール研修旅行

p3 イベント・活動報告

- 倉田志子さん・真里さん親子がコンサート開催
- 貴じん堂がリーディング産業展に初出展

p4 会員活動紹介

- 株式会社大扇 日置淳子さん
- 社会福祉法人清泉福祉会清泉愛育園 安藤智子さん

p5 会員活動紹介

- 有限会社田園 古御門侑さん

新規会員紹介

p6 連載コラム

- ビューティーコンサルタント林かづの
「伊勢志摩魅力再発見！」

p7 ギノー宝塚ホテル店でエステ体験 お知らせ

p8 イベント案内



国宝の唐門を見学する参加者＝京都市下京区の西本願寺で



お昼の忘年会には倉田真理さん（左）も参加＝京都市木屋町の露庵菊乃井で

西本願寺の重要文化財や国宝などを見学 京都ツアーア・忘年会を開催

平成25年12月6日（金）、伊勢新聞パール俱楽部主催の「京都ツアーア・忘年会」を開催し、会員ら15人が参加しました。

京都市下京区にある世界遺産の西本願寺では、浄土真宗本願寺派総合研究所の八橋大輔研究員に歴史や由来の説明を受けながら、重要文化財や国宝を見学しました。境内の阿弥陀堂や御影堂の両堂をはじめ、通常は一般公開していない国宝の書院、飛雲閣も拝観。書院は対面所であった鴻の間、賓客を迎える白書院、能舞台など内部まで見学することことができ、参加者は計算された書院造や絢爛豪華な天井やふすまに感嘆し、華麗な桃山文化に思いを馳せました。

今回初めていなべ市藤原町から参加した近藤友美子さんは、「普段見ることのできない国宝を見ることができ、参加してよかつた」と話していました。

イベント報告

日本人墓地やマリーナ・ベイ・サンズも見学

シンガポール海外研修を実施

平成25年9月25～28日、中川千恵子会長ら当会員と小林千三伊勢新聞社代表取締役社長はシンガポールでの海外研修を実施しました。

シンガポールの日本人墓地公園は、東南アジア最大の日本人墓地。住宅地にありながら900を超える墓石があり、第二次世界大戦中および戦後、多くの戦死者が埋葬されました。兵士、日本人慰安婦、一般市民ら、日本人コミュニティーの人々が数多く永眠しており、異国の地で亡くなつた人々に思いを重ね、手を合わせました。

宿泊は話題のホテル「マリーナ・ベイ・サンズ」。カジノ、プール、ショッピングも備えた最新鋭のリゾート施設を楽しみました。

多民族国家のシンガポールでは、中華系、マレー系、インド系それぞれの民族文化が随所に残されており、異国情緒を肌で感じ、充実した海外研修となりました。

その後、ミシコラン2つ星、木屋町の老舗料亭「露庵 菊乃井」で忘年会を行いました。「ミシコランガイド京都・大阪・神戸・奈良 2013」において2つ星を獲得した名店で、見た目も美しい京懐石料理を堪能しました。和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたということもあり、和食文化の良さを語り合つたりしながら、懇親を深めました。

食事後は、約130店舗、330mという見て歩くだけでも楽しい商店街・錦市場周辺を散策。京都ならではの食材やお土産など、お気に入りの商品を見つけて購入していました。

倉田志子さん・真里さんの母娘コンサート 「ワインからの贈り物」を開催

当会会員・倉田志子さんと、長女でピアニスト・倉田真里さんのコンサート「2013 AUTUMN CONCERT ウィーンからの贈り物」(倉田真里後援会主催、伊勢新聞バール俱楽部後援)が平成25年10月8日(火)、四日市市安島の第一楽器ムーザホールで開催されました。

1部では、真里さんがシューベルトやスクリヤービンのクラシックの名曲を独奏。メゾソプラノ・志子さんとの母娘共演となつた2部では、ショーマンから日本の歌曲まで、親子で息の合つた演奏を披露しました。アンコールは志子さんのリードで、客席と一緒に「赤とんぼ」を合唱しました。

四日市でのコンサートは初めてといふこともあり、会場には当会からも多くの会員が来場。観客は2人が奏で合う、繊細かつ迫力のある演奏に魅了されていました。



歌とピアノで共演する（左から）倉田志子さんと真理さん



演奏後には笑顔で花束を受け取りました

ブースを訪れた人も商品を手に取つて「ヒノキのいい香りがする」など、木製品の良さを再認識していました。辻村さんは「たくさんの人を見て、触つて、お話を聞いていただき、県産材の良さについて理解してもらえたと思う」と話していました。



ブースを訪れた人も商品を手に取つて「ヒノキのいい香りがする」など、木製品の良さを再認識していました。辻村さんは「たくさんの人を見て、触つて、お話を聞いていただき、県産材の良さについて理解してもらえたと思う」と話していました。

当会会員の辻村みすづさんが代表取締役を務める株式会社貫じん堂＝伊勢市通町＝が、平成25年11月7、8日に四日市ドームで行われた第11回リーディング産業展みえに初めて出展しました。

同社は、観光客や地域住民の憩いの場となる広告付きベンチ「おかげベンチ」の設置に注力しており、現在は県内企業100社を募つて「三重大学構内へ憩いの場を作る「おかげベンチ 三重の100社プロジェクトin三重大学」の事業に取り組んでいます。

会場では辻村さん自らプレゼンテーションを行い、街の風景に溶け込むデザインとカラーを使用し、県産の間伐材を利用することで地域の森林保全にも貢献していることなど、おかげベンチの利点を説明。ほかにもFSC(森林管理協議会)認証の製品として、尾鷲ヒノキを使用した木製のかばん、テーブルパネル、ハガキなどを紹介し、「三重は県土の65%以上が森林。県産材をもつと利用して三重の森を元気にしましよう」と呼び掛けました。

ブースを訪れた人も商品を手に取つて「ヒノキのいい香りがする」など、木製品の良さを再認識していました。辻村さんは「たくさんの人を見て、触つて、お話を聞いていただき、県産材の良さについて理解してもうたと思う」と話していました。

「声の笑顔」で感謝の気持ちを

会員活動紹介

日置 淳子さん 株式会社大扇 取締役

大らかな性格ですが、気が小さいので表に立つのは苦手。
普段は聞き役に回ることが多いそうです。でも、「永年の経験と慣れもあって、仕事の話は好きなので積極的にしています」とのこと。

「お客様とは電話でのやりとりが多いので、感謝の気持ちを伝えられるよう、『声の笑顔』を意識している」と話す日置さんは、きはきとした声は、趣味の詩吟で培われたもの。もともとご主人が習っていたそうで、約20年続けています。日本武道館で合吟（複数の人が集まり、声を合わせて行う詩吟）をしたこともあるそうです。

趣味はほかにも、ガーデニングや家族旅行、マジックなど多岐にわたります。母娘の気兼ねない旅行は特に楽しく、年に数回、北海道から沖縄まで、国内を中心に観光に出掛けます。式年遷宮の今年は、家族3人で伊勢神宮のお白石持ち行事にも参加させていただき、莊厳な雰囲気に身が引き締まりました。また11月には新しくなった内宮・外宮の両宮に参拝してきました。マジックは初心者ですが、法人会の余興などで披露することもあるそうです。

家族や社員たちに囲まれて、「毎日楽しい」と笑顔を見せていました。



株式会社大扇
住所／四日市市采女町43-5
TEL 059-346-0707
FAX 059-346-5582

株式会社大扇は金属を加工する切削工具の販売業。同社取締役を務める日置淳子さんは、会社では経理全般をこなしています。ご主人と二人三脚でゼロから立ち上げた同社は、2人の息子さんも入社し、社員の人たちと共に今年で創業42年を迎えました。

大らかな性格ですが、気が小さいので表に立つのは苦手。普段は聞き役に回ることが多いそうです。でも、「永年の経験と慣れもあって、仕事の話は好きなので積極的にしています」とのこと。

会員活動紹介

“笑顔と感謝で愛があふれる”保育園

安藤 智子さん 社会福祉法人清泉福祉会 清泉愛育園 園長

毎日子どもたちの声が弾んでいい、社会福祉法人清泉福祉会 清泉愛育園。安藤智子さんは、平成18年度から同園で園長を務めています。

「子どもたちには幅広い経験をさせてあげたい」との考え方から、保育園児には難易度が高いと思われる、外国人講師による英語あそび、毛筆やスイミングなども教育に導入し、子どもたちや保護者からは好評を得ています。

「私がこうしたいな」と言うと、周りの先生たちは私が思っている以上のことを見実現してくれる」と、頼もしい先生たちがいる職員室は笑顔がいっぱい。「みんなに支えられている」と全幅の信頼を寄せてています。“楽しく、明るく、働きやすい職場環境”を目指し、休みが取りやすい雰囲気作りをして先生たちのプライバートも尊重。お互いのコミュニケーションを通して、感謝し合える人間関係ができあがっています。

職場も好きだが、家族も大事にしている安藤さん。同園の理事であるご主人とは、今もとても仲が良いそうです。ご主人が以前に話した「二人で福祉の仕事をしたいね」という夢も叶い、夫婦で同じ仕事に携わっている充実感に、「毎日楽しい」と目を輝かせます。

「生きがいはこの仕事そのもの。”笑顔と感謝で愛があふれる”保育園と家庭を、これからも築いていきたい」と、いつも朗らかな笑顔でみんなを見守っています。



社会福祉法人清泉福祉会 清泉愛育園
住所／津市南丸之内8-61
TEL・FAX 059-228-6380

開発から3年「古御門餃子」が3月発売 会員活動紹介

古御門 侑さん 有限会社田園 代表取締役

有限会社「田園」は、ご主人の古御門正祐さんが脱サラして起業した「古御門ライス」の販売部門強化のために平成16年に設立した農業生産法人。代表取締役の古御門侑さんは、思いついたら即実行する性格。農業はまったくの初心者でしたが、「やつてやれないことはない」と懸命に学び、毎日奮闘しています。

「おいしいものを食卓に届けたい」と徹底的に品質にこだわり、農薬を極力使用せず、有機肥料で育てた特別栽培米は「みえの安心食材」の認定を受けています。だが、当初は精米や加工など製造過程で課題が浮き彫りになつたこともあります。そこで、そのたびに改善を重ねてきました。今ではJGAP認証を取得、さらにHACCP取得のために勉強中です。また、古御門さん夫妻を含め社内の4人が、等級や品種、食味など農産物品位評価の証明を行う農作物検査員の資格を有し、会社全体で安全・安心の信頼を得ています。

特別栽培米販売、インターネット出店、ハウス野菜、露地野菜の栽培など、事業は順調に拡大してきましたが、古御門さんはどうしてもやりたいことが。それは出身地である本場・中国のギョーザを広めること。日本と違つて、中国のギョーザは旬の野菜を厚めの皮で包み、茹でて食べます。松阪市内をはじめ各所で試食会を行つた結果、多くの人がおいしいと完食してくれたことが、自信につながりました。開発から3年をかけた念願の「古御門餃子」は3月に発売予定です。

「今日一日、少しでもいいから前へ進む」と常に前進し続けます。



有限会社田園
住所／松阪市八重田町788-4
TEL 0598-58-0987
FAX 0598-58-0986

有限会社「田園」は、ご主人の古御門正祐さんが脱サラして起業した「古御門ライス」の販売部門強化のために平成16年に設立した農業生産法人。代表取締役の古御門侑さんは、思いついたら即実行する性格。農業はまったくの初心者でしたが、「やつてやれないことはない」と懸命に学び、毎日奮闘しています。

▲平成25年12月20日まで▼

新規会員紹介

いなべ市

近藤 友美子 様 クリーニングのこんどう

桑名市

加治 支津子 様 株式会社三重物産

後藤 博子 様 株式会社北勢観光サービス

四日市市

佐藤 清美 様 エステサロンチャーム

武内 待子 様

松阪市

古御門 侑 様 有限会社田園

【訂正】前号で久保敦子様の所属が松阪木材協同組合となっていましたが、「株式会社あかねウッド」に訂正いたします。

*掲載順は地域別区分後、五十音順となっております。

パール通信
掲載希望者募集中！

「会員活動紹介」などのコーナーに登場していただける方を募集しています。パール俱楽部会員であれば、自薦・他薦は問いません。事務局が取材にお伺いします。イベント告知、新商品やサービスのご紹介を掲載することも可能です。新規入会希望の方も歓迎します。

また、パール俱楽部ホームページ、伊勢新聞本紙への掲載希望の方もお問い合わせください。可能な限り、対応させていただきます。
お気軽に事務局までご連絡ください。

ビューティーコンサルタント 林かづの

伊勢志摩 魅力再発見! !

vol.12

こんにちは。『伊勢志摩の癒しのパワー』で今までキレイに健康に♪をコンセプトに、活動している林かづです。

さて、今回は先日、ユネスコ無形文化遺産に認定された「和食」日本古来の伝統的な食文化について。とても広い意味のことなのですね。例えば、日本古来のお祭りの際の食だつたり、郷土料理だつたり、素材として昆布だしからかつおだしなど科学的な視点でも多種多彩。今回このタイミングで認定された意味というのは、きっと今の日本人が「和食」から遠ざかりつつあるという危惧があつたらこそだと感じます。

そういうったところで、先ほども触れた「郷土料理」。これも意識して伝えていきたいもの。皆さんは郷土料理というと真っ先に思い浮かぶものは何がありますか。私は、「ひじきの煮物」です。実はずいぶん昔の話ですが、昭和50年頃、プロ野球選手だった伯父が、雑誌の特集で「あなたのパワーの源となる食べ物は」というテーマがあり、「おふくろが作る『ひじきと大豆の煮物』と答えていました。他の方たちが、「ステーキ」とか答えていたところ、なんとも素朴な、でも確かに栄養満点、ミネラル豊富。とても印象的な記事だったので今でも覚えています。きっと、その頃は厳しかつた練習を支えるメンタル面でのパワーをもらえた一品だったのかもしれませんね。

私も幼い頃は、おばあちゃんつ子だったので、その祖母が作ってくれたひじきの煮物が大好きでした。ひじきだけでなく、大豆やにんじん、油揚げなど食べ合わせの面でも体にいい。また、料理のコツ

も、たっぷりの水で戻すことやまず油で炒めること。「さ・し・す・せ・そ」の順で調味料を加えることなど、和食の料理の基本が詰まっています。

そして、ひじきは、この伊勢志摩鳥羽の特産品。特に鳥羽石鏡地方や伊勢、明和が美味しいひじきの産地です。5月のゴールデンウィークあたりには、石鏡地方では家族総出でひじき刈りをし、一斉に天日干しに。あたり一面ひじき一色になるのです。そういった風景も日本の宝ですね。また、明和町周辺では、風が強いことが質の良い乾燥ひじきを作る要素なのだと。その土地ならではの特性を活かしているところが凄いですね。

さあ、そんなひじきは、鉄分が豊富。女性にとつて味方となる天然サプリです。最近よく聞くブチ爵は鉄分不足が原因といわれているので予防改善にも繋がること。また、美しいお肌や髪を育てるキレイの源でもあります。ひじきに代表される今回の無形文化財に認定された「和食」を今一度温故知新、原点に返つて、足もとを見つめなおして、美味しく味わいたいと思います。



次女作・ひじきの煮物

プロフィール

林 かづ

鳥羽市在住。伊勢市出身、伊勢高校卒。ビューティーコンサルタント、ヨガインストラクターなどを経て、現在は団体職員。伯父は県立宇治山田商業高校卒、元読売巨人軍ピッチャーで現JR東海ピッティングコーチ中村稔。

平成25年11月13日（水）、伊勢新聞とヨーロッパ・フランスシェアNo.1スキンケアブランド「ギノー」とコラボした、伊勢新聞パール俱楽部会員限定の体験企画を行いました。参加いただいた当日の様子をご紹介します。



ギノ一直営サロンで PR フェイシャルエステ体験

フランスのエステティックブランド「ギノー」は今年5月、兵庫県宝塚市の宝塚ホテル内に、関西初となるギノ一直営サロン「ラヌスティュ ギノー 宝塚ホテル店」をオープンしました。

今回、伊勢新聞パール俱楽部会員の浅田久美子さん（四日市市在住、56才）に、小顔トリートメント「イドラリフト」を体験していただきました。



高級感あふれる個室

施術の流れ

1 クレンジング・角質ケア

水分を入れながらクレンジング。肌の潤いを保ちながら、表面の汚れを落とします。

2 ドレイング

余分な水分や老廃物を排出し、リンパの流れを良くします。

3 スティミュレーション

ボール電極から流れる低周波を当て、顔の筋肉をトレーニング。ハリのある肌に導きます。



イドラデルムリフト

4 リフティングマッサージ

美容液でハンドマッサージ。血流が良くなると肌の色が明るく見えます。



体験中の様子

5 パック・仕上げ

一人ひとりに合ったパック、化粧水、クリームを使って、肌に栄養を与えます。

施術前



施術後



浅田さんの感想

顔色が良くなり、透明感が出ました。化粧のハリも良くなりました。※効果、実感には個人差があります。

今回体験したのは「イドラリフト／小顔トリートメント」80分 ¥16,800。ほかにも「グランドイドロ／総合美肌トリートメント」100分 ¥21,000、「テクニスパ／痩身+美肌トリートメント」60分 ¥16,800などのメニューがあります。

GUINOT
INSTITUT • PARIS

店舗情報

ラヌスティュ ギノー 宝塚ホテル店

〒665-0004 兵庫県宝塚市梅野町1-46 宝塚ホテル本館3F
TEL0797-81-1278

営業時間／10:00～20:00 定休日／月曜日



平成25年12月17日 伊勢新聞掲載

平成25年度会費納入のお願い

平成25年度年会費（2,000円）が未納の方は入金をお願いいたします。

入金は、①郵便振込または銀行振込、②イベント時等に事務局へ直接納付のいずれかでお願いいたします。①の場合は、同封の振込用紙をご利用いただくか、下記までお振込みください。

【振込先】百五銀行本店営業部 普通 121470 株式会社伊勢新聞社

金額（年会費） ¥2,000-

※入金確認ができる手数料がかかる場合は、振込用紙を提出していただきます。ご確認のうえ、入金をお願い致します。
納金済みで振込用紙が入っている方は事務局までご一報ください。ご連絡行き違いの際はご容赦ください。

パール俱楽部イベントのご案内

伊勢新聞政経懇話会 新春特別例会 新年のつどい

日時／平成26年1月15日（水） 受付開始12：30

会場／講演会（13：00～14：45）・・・津都ホテル

「三重県の人づくり」 講師：三重県知事 鈴木英敬氏

賀詞交換会（15：00～16：00）・・・津市センターパレス

料金／パール俱楽部特別価格 8,400円（税込） 締切／1月8日（水）

※当日、受付にてお支払ください。

季節の和菓子講習会開催予定

当会会員の桔梗屋・水谷肅代さんにご協力いただき、和菓子講習会を企画しています。ホワイトデーにもぴったりな季節の和菓子を、皆さんで作っていただく予定です。初心者の方でも楽しくご参加いただける内容にしたいと思い、下記の要領で準備を進めています。詳細が決定次第、改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

日時／平成26年2月21日（金）13：00～16：00

会場／桔梗屋 四日市店

内容／桜もちなど季節の和菓子を作ります

参加費／2000円～3000円程度

定員／12人



※現段階の予定ですので、変更になる場合があります。

お申し込みは、下記伊勢新聞パール俱楽部事務局までお願ひいたします。

伊勢新聞パール俱楽部事務局



〒514-0831 三重県津市本町34番6号

株式会社伊勢新聞社販売部内

TEL：059（224）4400

FAX：059（223）0444

HP：<http://www.isenp.co.jp/plc/>



表紙
Photo